

○歩いて探してSDGs

1 活動内容とねらい

グループごとに指令書に書かれている場所を探し、その周辺にあるクイズに答え、設定時間通りに戻ります。所内オリエンテーリングを通して協調性や判断力を身につけるとともに、SDGsへの興味・関心を高めることができます。

2 実施上の基本事項

- (1) 期間： 年間通して実施できます。
- (2) 所要時間とコース： 1時間程度 館内をめぐります
- (3) 人数・グループ編成

5、6人で、男女混合のグループ編成が望ましいです。

(4) 事前打合せ

引率者は、クイズの内容が子どもの実態と合っているか、所員と事前に打合せを行ってください。

※詳しい資料は当所Webページからダウンロードできます。



3 実施の概要

(1) 役割と活動内容

ア 担当者 1名（全体総括、当所との連絡調整、指導）

イ 補助者 若干名（必要物品の配付、要所での監督等）

(2) 使用する用具等

ア 個人装備（指令書、筆記用具）

イ 団体装備（クリップボード（班数分））**※ クリップボード30枚は貸し出しできます。**

(4) 実施プログラム例

時間	内 容	指 導 上 の 留 意 点
10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集合 ○ 活動の説明と諸注意 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数確認、健康観察、携行品の確認をします。 ・指令書をグループに1枚ずつ配布します。 ・指令書の見方について説明します。 ・ルール等について説明します。 ・答えや問題のある場所を他の班に伝えない。 ・移動は必ず歩く。
40分	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループごとに3～5分間隔でスタート ○ ゴール 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ単位で協力しながら行動するよう指示します。 ・必要に応じて、ヒントカードを与え、最後まで活動できるよう配慮する。 ・ゴールしたグループは静かに待機させます。 ・ゴール後に解答用紙を配付し、クイズの復習を行うとともにSDGsへの興味・関心を高められるようにする。 ・配点例 1問5点×17問＝85点、ボーナス問題10点 設定時間ボーナス5点 合計100点 ヒントカード使用1枚につきマイナス5点 ・ボーナス問題例 「あなたたちはSDGsに協力できますか」 「○○小のSDGsの目標は何ですか」 ※ボーナス問題は利用団体が出題する。
10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表彰・まとめ・ふりかえり ○ 事務室への報告と借用物品の返却 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数確認、健康観察をします。 ・活動の感想を発表させます。 ・次の活動について指示します。